

◆ 応急診療

◎市立休日小児急病診療所

問合せ ☎072 (633) 1171
場所 香露園 32-19
診療科目 小児科 (中学生以下)
診療時間 日曜・祝日および
12/31～1/3 = 午前10時～11
時半、午後1時半～4時
※受付は診療開始30分前から
※発熱のある人は事前連絡のうえ、
受診してください。



市立休日小児急病診療所

◎高槻島本夜間休日応急診療所

問合せ ☎072 (683) 9999
場所 高槻市南芥川町 11-1
診療科目 内科、小児科、外科
診療時間 ▽日曜・祝日および年
末年始 = 午前10時～12時、午
後2時～5時、午後7時～翌朝7
時▽平日 = 午後9時～翌朝7時▽
土曜日 = 午後3時～翌朝7時
※歯科は、日曜・祝日および年
末年始の午前10時～12時、午
後2時～5時
※受付は診療時間終了30分前
まで

■ 保健センターのセット健診～健康診査+がん検診～

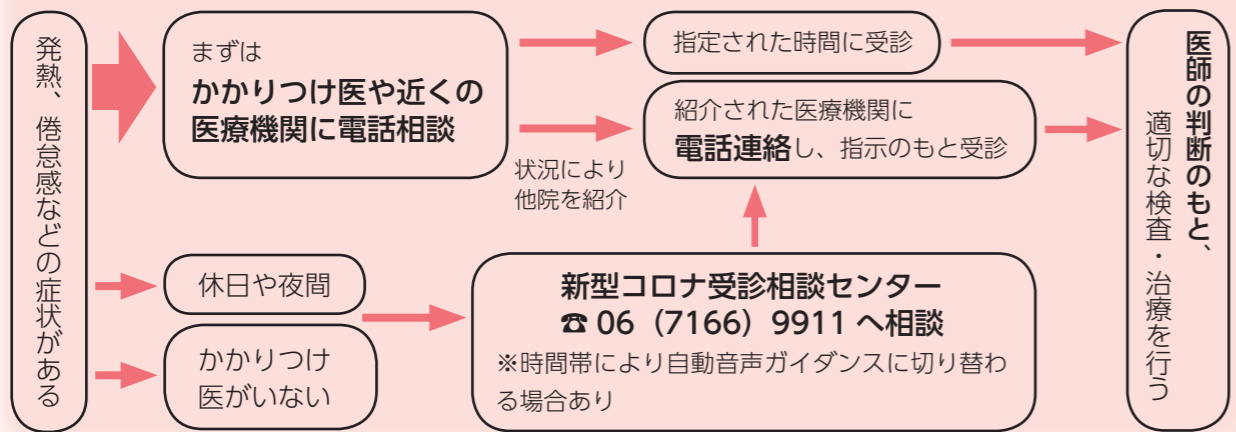
健康診査 (特定健診・後期高齢者健診) と4つのがん検診、骨粗しょう症検診、ピロリ菌検査とのセットでの健診が可能です。
実施日 ▽午後プラン = 2月1日(月)・5日(金) (受付 午後1時半～3時) ▽午前プラン = 2月1日(月)～9日(火) (受付 午前8時45分～11時) (日除く)
対象 ▽16～39歳 (午後プランのみ受診可) ▽40～74歳で、特定健診受診券を持つ人 (加入の医療保険によって受診できない場合あり) ▽40歳以上で、ご加入の医療保険の異動があった人や生活保護受給者など▽後期高齢者医療の被保険者

種類	内容 (対象)	費用
午後プラン	健康診査 = 内科診察、血液・尿検査、身体・腹囲・血圧測定、※医師の指示により、心電図・眼底検査	無料※加入の医療保険によっては一部自己負担あり
	肺がん検診 = 胸部直接撮影 (40歳以上)、必要な人には喀たん検査 (50歳以上)	無料、喀たん検査は700円
	大腸がん検診 (40歳以上)	500円
	胃がん検診 (40歳以上)	900円
午前プラン	骨粗しょう症検診 (16歳以上)	500円
	前立腺がん検診 (50歳以上の男性)	2,000円
	ピロリ菌抗体検査 (20歳～60歳)	1,500円
	大腸がん検診 (40歳以上) ※午前プランには含まれているのでオプション申込み不要	500円

申込み 1月7日(木)までに、封書またははがき (一人1枚) に、①希望プラン (午前または午後)、オプション申込内容②希望健診日 (第1・第2希望) ③氏名 (ふりがな) ④生年月日⑤住所⑥電話番号⑦40歳以上はご加入の保険者 (名称)・受診券整理番号を書いて、〒566-0021 南千里丘5-30 保健センター健診申込み係へ (必着・抽選) ※同センターホームページからも申込み可

一 新型コロナを疑う場合の受診・相談体制

発熱や倦怠感がある場合は、かかりつけ医などの身近な医療機関に相談しましょう。また、受診の際はマスクを着用し、公共交通機関などの利用は可能な限り避けましょう。
※発熱などの風邪症状がある場合には、仕事や学校は休んで、不要不急の外出は控えましょう。



■ 集団がん検診

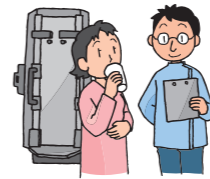
会場 保健センター
申込み 電話または同センターホームページから

検診・検査	費用	対象	実施日
大腸がん	500円	40歳以上 (骨粗しょう症のみ16歳以上)	2月25日(木) 午前9時～11時
肺がん	無料※		
骨粗しょう症	500円		
胃がん	900円		
乳がん	700円	40歳以上で偶数月生まれの人	2月15日(月)・19日(金)・22日(月) 午前9時半～11時半・午後1時～2時半※19日は午前のみ
子宮頸がん	600円	20歳以上で偶数月生まれの人	2月19日(金) 午後1時～3時

※喀たん検査を受ける場合、別途700円要
その他のがん検診などの日程については、保健センターまでお問合せください。

■ 個別がん検診

会場 ①大阪がん循環器病予防センター②済生会吹田病院
種類 ①保健センターと同じ (上表の骨粗しょう症は除く) ②乳がん検診、子宮頸がん検診
費用・対象 ①②保健センターのがん検診と同じ
場所 ①大阪市城東区森之宮 1-6-107 (JR・地下鉄森ノ宮駅から徒歩2分) ②吹田市川園町 1-2
申込み ①保健福祉課②予約センター 06 (6382) 1516 (受付時間は平日午後2～5時)へ (子宮頸がん検診は予約不要) (※子宮頸がん検診は摂津市・茨木市・吹田市内委託医療機関でも実施)



■ 茨木保健所の検査・相談

申込み 同保健所 (茨木市大住町 8-11) へ
※日程などについては、同保健所ホームページか電話にてお問合せください

検査・相談	実施日など
エイズ/HIV抗体検査 (即日検査、無料・匿名で受検可、希望者には梅毒即日検査も実施)	木曜日 (第3を除く) 午前9時半～10時半
こころの健康相談 (うつ病・統合失調症・認知症・依存症などの精神的な病気、ひきこもり相談)	予約制
医療機関に関する相談 (安心して医療が受けられるようサポート)	月～金曜日 午前9時15分～12時15分・午後1時～4時

※いずれも土・日・祝日は実施しません

寒い冬は「ヒートショック」に注意

ヒートショックとは、暖かい室内から寒い廊下やトイレに移動するなどによる、急激な温度変化で血圧が大きく変動することで起こる健康障害のことです。心筋梗塞や脳梗塞、脳出血、失神、不整脈などを引き起こし、急死の原因になっています。特に冬場の入浴中に多く見られ、亡くなる人の約9割は65歳以上の高齢者です。



【ヒートショックの予防法】
▽脱衣所やトイレを暖房器具で暖める
▽シャワーを活用したお湯はりで浴室を暖める
▽食事直後・飲酒時の入浴を控える
▽湯温設定41℃以下のぬるめ、湯につかる時間は10分以内を目安にする
▽入浴前に家族に一声かける など
問合せ 保健福祉課へ

年末年始 お酒を楽しむための心がけ

「酒は百薬の長」と言われますが、適量を超える飲酒が重なると、さまざまな病気のリスクが高まります。また、会食での長時間におよぶ飲酒や深酒は新型コロナウイルスなどの感染リスクを高めることにもつながります。

年末年始は普段よりお酒の量が増えてしまいがちですが、次のことを心がけ、健康を守りながらお酒を楽しみましょう。

問合せ 保健福祉課へ